

○教職員組織

職 名	氏 名	担任・主な校務分掌	委員会	クラブ	担当地区
校 長	千 葉 伸 一				
副校長	小 山 文 明	総務			
主幹教諭	熊 谷 光 芳	生徒指導主事	放 送	屋外スポーツ	
教 諭	芳 賀 雅 之	教務主任	給 食	ゲーム	中妻・千鳥
教 諭	山 田 豪 毅	1年1組 安全・食育・給食指導	給 食	卓球・バドミントン	双 葉
教 諭	佐 藤 詩 織	2年1組 校内研究	運 動	家庭科	源太沢
教 諭	佐 藤 侑 志	3年1組 図書館教育	図 書	屋外スポーツ	上中島
教 諭	浅 沼 恵	4年1組 研究主任		パソコン	八雲・中妻北
教 諭	菅 野 恵	5年1組 児童会指導	執行部	家庭科	中妻・千鳥
教 諭	石 川 信 子	6年1組 児童会指導	執行部	卓球・バドミントン	中妻南
講 師	関 本 貴 恵	少人数指導 清掃指導	健 康	科学	双 葉
教 諭	中 嶋 る み	はまゆり 特別支援教育	図 書	科学	上中島
養護教諭	畑 山 身知子	保健指導 保健主事	健 康		中妻南
主任主査	阿 部 俊 彦	庶務 会計 就学支援			
支援員	藤 井 佳世子	特別支援			
支援員	工 藤 幸	特別支援			
学校用務員	菊 池 徹	環境整備			
教 諭	佐 藤 春 日	育児休業中			



令和2年度 学校要覧

双葉っ子の教育

釜石市立双葉小学校

〒026-0043 岩手県釜石市新町1番58号
TEL 0193(23)5119 FAX 0193(23)5129
児童数 151名(7学級)

校 歌
作 詞 林 三 木
作 曲 芳 与 志 輝 夫

一 心の種をまく
二 一人ひとりの芽を出して
三 一人ひとりの花を育てる

釜石市立双葉小学校
心も体も伸びる
双葉っ子の教育

○学校教育目標

「心も体も伸びる双葉っ子」

● 豊かな心 ●
思いやりの心を持ち、みんなのためになる行いをする子ども

● 確かな学力 ●
主体的に学び、基礎基本を身に付け、活用することができる子ども

● たくましい体 ●
命の大切さを理解し、健康・安全な生活を心がける子ども

○例年行っている主な行事

春

4月 始業式 入学式
交通安全教室
1年生を迎える会
学習参観
5月 児童会総会 運動会
家庭訪問



6月 修学旅行(6年)
遠足・社会科見学(1～4年)
フリー参観 プール開き
教育相談
7月 期末面談 終業式 市内水泳記録会
8月 始業式 夏休み作品展 宿泊研修(5年)

夏



9月 プール納め
全校クリーン作戦
市内陸上記録会
校内マラソン大会
10月 学習発表会 教育相談
11月 連合音楽会
学習参観

秋



12月 児童会役員選挙 期末面談 終業式
1月 始業式 冬休み作品展
2月 学習参観 児童会総会 6年生を送る会
3月 修了式 卒業式

冬



○ 沿革の概要

- 平成 14. 4 中妻小学校、八雲小学校両校統合により、釜石市立双葉小学校として開校。
 16. 1 旧中妻小学校跡地（釜石市新町1番58号）に新校舎が完成し、移転完了。
 16. 2 校舎落成式挙行。
 18. 9 岩手県PTA研究大会釜石大会開催。「双葉っ子共育」の実践発表を行う。
 19. 6 歯・口の健康度調査研究事業の推進（文部科学省委嘱）により、岩手県歯科医師会より表彰を受ける。
 21. 11 釜石市交通安全対策協議会より交通安全模範校として表彰を受ける。
 22. 10 平成22年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（外国語活動）開催。
 23. 3 東日本大震災発生。多目的ホールを避難所とする。（最大250名避難）
 3月29日、避難所である多目的ホールで卒業式挙行。
 23. 4 平成22年度の修了式及び平成23年度の始業式を実施。4月から2月末まで、校舎が全壊した鶴住居小学校児童を受け入れ、教室を提供する。
 24. 6 創立10周年を記念して、東京多摩交響楽団によるコンサートを開催。（上中島仮設団地、昭和園仮設団地の方々を招待する。）
 25. 5 体育館西側に備蓄倉庫設置。
 26. 4 三陸自動車道八雲第一トンネル貫通式に5学年児童参加。
 27. 10 平成26・27年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（国語・算数）開催。
 27. 10 多目的ホール・メモリアルホール天井の耐震補修工事实施。
 28. 8 校舎外壁及び教室床の補修工事实施。
 29. 4 「60運動推進プロジェクト」実践校の指定（県教委）。
 令和 元. 12 釜石市交通安全対策協議会より交通安全模範校として表彰を受ける。

○ 校名の由来

旧八雲小、旧中妻小の両校を双葉にイメージし、「双葉から本葉になり、地域に根を張り未来に向かってまっすぐ伸びる大きな樹は、個性豊かな実り（子どもたち）を育む」という願いが込められた一般公募による校名である。「新しい学校が、地域や子どもたちの融和の象徴となるように、二つの学校の歴史と伝統を引き継ぎ、地域コミュニティの中核として、未来に向けて発展していくように」という願いのもと決定されたものである。



【旧八雲小学校 校舎】



【旧中妻小学校 校舎】

○ 校章

「『双』の頭文字をモチーフに、その中に小学校の『小』を配し、緑豊かな自然に恵まれた環境にある釜石地域の学舎で、明るく元気に次世代を生きる子どもたちが、芸術・スポーツ・文化と生き生き共生し、未来に向かって羽ばたき、若葉のように逞しく成長する姿を表している。」の意図でデザインされた井口やすひ氏（東京都）の作品であり、一般公募によるものである。

○ 校歌

前岩手大学教育学部長 望月善次氏（ペンネーム三木与志夫）の作詞、岩手大学教育学部名誉教授 林芳輝氏の作曲によるものである。下記は、英訳詞である。

Kamaishi Futaba Elementary School "School Song" 訳詞：星野勝利

1 Sowing seeds in the heart Sowing seeds every one Every seed sprouting Every one growing in the school Kamaishi Futaba Elementary School	2 Young leaves to flowers Every one to one's own flowers Every one wreathing flowers Wreathing the school with garlands Kamaishi Futaba Elementary School	3 Six years of growing spirit Six years of growing spirit body With growing flowers Every thriving in the school Kamaishi Futaba Elementary
---	---	---

○ 双葉小学校「まなびフェスト」

学校教育目標「心も体も伸びる双葉っ子」

● 豊かな心 ●

思いやりの心を持ち、進んでみんなのためになる行いをする子ども

● 確かな学力 ●

主体的に学び、基礎・基本を身に付け、活用することができる子ども

● たくましい体 ●

命の大切さを理解し、健康・安全な生活を心がける子ども

【学校での取組】

○「双葉の心を育てよう」の取組を通して、思いやりの心、感謝の心を育てます。

○双葉っ子学級、縦割り班清掃の活動を通して、互いに認め合い、協力する態度を育てます。

○学力テストにおいて、全国及び県平均以上の得点と授業が分かると感じる子どもの割合90%以上を目指します。

○目標冊数を決めて進んで読書に取り組ませます。
 1年:50冊 2年:60冊
 3年:68冊
 4年:4350ページ
 5年:3800ページ
 6年:3750ページ

○進んで運動に取り組み、体力並びに運動能力の向上を目指します。

○「いのちの教育」の指導を通して、命ある自他を大切にする心を育てます。

【家庭での取組】

○家庭での団らんの時間を大切にします。
 ○家のお手伝いに取り組ませます。

○時間を決めて家庭学習と読書に取り組ませます。
 ○毎週月曜日の「ノンメディアデー」に取り組ませます。

○「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を身に付けさせます。
 ○安全に気を付けて登下校したり、危険な遊びをしないように声がけをします。

○ 日課表

・登校	～ 8:15
・朝読書・朝学習	8:15～ 8:30
・朝の会	8:30～ 8:40
・1校時	8:40～ 9:25
・2校時	9:30～10:15
・中休み	10:15～10:35
・3校時	10:40～11:25
・4校時	11:30～12:15
・給食	12:15～13:00
・昼休み	13:00～13:25
・清掃	13:30～13:45

（※木曜日は清掃なし）

・5校時	13:50～14:35 （※木曜日は13:30～14:15）
・6校時	14:40～15:25 （※木曜日は14:20～15:05）
・帰りの会	15:25～15:35 （※木曜日は15:05～15:15）
・委員会	14:50～15:35
・クラブ	14:50～15:50

※完全下校 4月～10月 16:30
 11月～3月 16:00